

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	東京都江東区
事業細目名	スポーツ競技施設等の整備
事業名	江東区夢の島総合運動場スケートボードパーク新設事業
助成金額	16,000,000円

■調査内容

令和4年度地域スポーツ施設整備助成を受け、夢の島総合運動場スケートボードパーク新設事業を行った東京都江東区の調査を実施しました。

スケートボードパークは夢の島総合運動場の中に新たに整備された施設です。

スケートボード競技は、東京2020オリンピック競技大会で初めて正式種目となり、日本選手においても江東区出身の堀米雄斗選手の金メダル獲得を始め、メダリストが各種目で誕生したことで、競技として人気が高まっていました。整備前は、区内に専用のスケートボード場が無く、区内の公園等においてもスケートボードは原則禁止となっていたため、競技者が安心してスケートボードが出来る施設がありませんでした。東京2020オリンピック競技大会を機に、子供から大人まで誰もが安心して楽しめるスケートボード場をスポーツ振興くじ助成金を活用し整備しました。

パーク内は、「初級エリア」と「中級エリア」が区分けされており、利用者のレベルに合わせて競技が行える施設となっています。

また、パーク内のセクションについては、専門家の協力を得て監修をしており、施設の管理者においても競技知識のある方が常駐しています。利用者からは「滑りやすく色々な技に挑戦できて面白い」、「安心安全にスケートボードが楽しめる」とパークのコース設定や路面の滑りやすさ、安全性の点からも非常に好評を得ている施設となっています。

江東区は、区内においてスケートボード競技を広めていきたいと考えています。

夢の島総合運動場スケートボードパークが、江東区のスポーツ活動の拠点として、これからも地域スポーツの振興に大きく貢献していくことを期待します。

(令和5年10月10日往訪)

2023kotoku_1.jpg	2023kotoku_2.jpg
(写真) 夢の島総合運動場スケートボードパークの様子	
	